

## 【本館改修 10 カ年計画の 7 年目（2024 年度）】

### 2024 年度工事①「本館中庭の西側外壁改修工事」

当該外壁は平成 11 年度の塗装改修工事後 25 年経過し、塗装の膨れや剥離が多数見受けられ、文化財保存活動をしている NPO 法人阪神文化財建物研究会からも早急な改修が必要と指摘を受けていたので、改修工事を実施しました。

（工期・工事金額及び請負工事業者）

2024.7～2024.8      14,300 千円      （株）トーホーコンストラクション



西側部分外壁施工前



同施工後

## 2024 年度工事②「本館雨水排水管引替工事」

本館中庭の雨水排水管は建物東側の管末が「土管」のため、経年劣化による部分的割れが多数発生している。また大木の地下にあるため割れ部分から木の根が大量に侵入して大雨時には雨水が流れず排水溝から溢れ出て通行に支障が生じていたため、配管引替工事を実施しました。

(工期・工事金額及び請負工事業者)

2024.7～2024.8      13,970 千円      (株) トーホーコンストラクション



排水経路

この大木の下に土管の雨水配管があり、割れ目から大量の木の根が侵入し、流れずに逆流する



配管内の木の根侵入写真



排水管引替工事施工中



排水管引替工事施工中

### 2024 年度工事③「学院サーバクラウド化更新」

セキュリティ向上及び運用コスト削減を図るべく、現状の学内サーバ設置仕様（オンプレサーバ）からクラウドサーバ仕様に更新し、全 PC にクラウド用 Office ソフト等を導入設定。これにより、ウイルスバスター等のソフトや PC 機器の Windows アップデート費用が不要となり、年額約 400 万円削減見込みです。

（工期・工事金額及び請負工事業者） 2024.6～2024.9 22,000 千円 （株）内田洋行

#### 《これまでの環境》

Windowsのアップデートは学校でないとできず、毎年秋ごろに授業でPCを使えない期間があった

もし、学校のサーバが壊れてしまったら、PCを使用した授業が継続できなかった

サーバ上のフィルタリングサービスやウイルス対策ソフトであるため、年1回の更新だった

#### 《クラウド化後の環境》

Windowsのアップデートは自宅で実施することができ、途切れずPCを使用した学習が可能になった

Microsoftのクラウド基盤を使うことで、物理的なサーバ故障による障害のリスクが削減された

クラウド基盤上のフィルタリングサービス・ウイルス対策ソフトに切り替えたため、いつでも最新の対策ができるようになった

## 2024年度工事④「第二体育館天井照明、Dホール、小学校特別教室の照明LED化更新工事」

ランニング経費やメンテナンスコスト削減を図るため、照明をLED化に更新しました。

(工期・工事金額及び請負工事業者)

- ・Dホール、小学校特別教室 2024.7～2024.8 10,945千円 朝陽電気(株)
- ・第二体育館 2024.9 2,860千円 (株)エネテック大阪



(一例) PC 教室施工前



PC 教室施工後



Dホール施工前



Dホール施工中



Dホール施工後



第二体育館施工前



第二体育館施工中



第二体育館施工後

### 2024年度工事⑤「小学校プール塗装改修工事」

昨今のコロナ禍で水泳授業が出来なかったが、昨年度に3年ぶりに堆積した汚れを教職員と生徒で一致団結して掃除し、再開することが出来た。今夏も水泳授業を実施したが、小学校のプールは塗装膜の劣化が見受けられたため、プール開き前に改修しました。

(工期・工事金額及び請負工事業者) 2024.5～2024.6 2,926千円 風早工務店



施工前



施工後

(その他工事)

・ ICT 機器整備「認証装置（アカウントアダプター）」機器更新

2024.4月 3,562千円 (株)内田洋行

・ ICT 機器整備「無線画像提示装置（Wivia）」機器更新

2024.7月 2,453千円 (株)内田洋行

・ 本館雨水排水管引替に伴う法面水路補修工事

2014.8月 429千円 風早工務店

※2024年度 計 73,445千円